

第90回本試験ライティング問題 模範解答例

2023年3月18日に行われました、第90回本試験ライティング問題の模範解答を記載いたします。本試験ではライティング問題として実際にテーマに沿った文章を作成して頂きます。次回以降の本試験の参考にしてください。

【解説】ライティング問題は減点方式を採用しています。

日本クラウドソーシング検定協会ホームページの解答速報および問題例

(https://crowd-kentei.or.jp/about_test/grading/)

ではより詳しくライティング問題のルールを記載しておりますので、是非ご参照ください。

模範解答では下記の点などを守っています。

- ・キーワードは必ず文中で使用してください。
- ・記述すべきテーマから外れないように記述してください。
- ・規定された文字数を超えないようにしてください。
- ・「です・ます」「である・だ」等表記の統一を行ってください。
- ・主語、述語等は正しく使用してください。

【問.1】帽子について240文字以上300文字以内で記述してください。

*文字数は下にカウントされていますのでご参照ください。

*ライティング問題は、コピーアンドペーストはできません。

*キーワードは必ず文章内で使用してください。

*書き出し例文は例文ですので、そのまま使用することは禁止です。

【書き出し例文】天気が良い日に外出するとき、帽子は欠かせないという方もいる事でしょう。

キーワード1：ファッション

キーワード2：日差し

【模範解答1】263文字

ファッションの一部として、また日焼け対策として帽子をかぶる人は多いのではないのでしょうか。特に夏は日差しが強いため、外出をする時は紫外線から肌を守るためにも、帽子が必要です。また、外でスポーツをする人も、熱中症にならないために帽子をかぶった方が良いでしょう。通気性の良い麦わら帽子は、汗をかいても蒸れにくいので夏にピッタリです。一方で冬は毛糸で編んだニット帽が熱を逃さず、北風が吹いても暖かく過ごせます。そして帽子はコーディネートに合わせた物を選ぶと、スタイルに統一感が出ます。お気に入りの帽子を見つけてみてはいかがでしょうか。

【模範解答2】300文字

ファッションにおいて、お洒落感を出すアイテムの一つに帽子が挙げられます。帽子はハット型やキャップ型など、様々な種類が存在しますが、その日のファッションに合わせて帽子の種類を変えるとといったこだわりを持つ人も多くいます。また帽子はファッションをお洒落に着こなすためだけに利用される物ではなく、頭上から降り

注ぐ**日差し**を避けることにも役立ちます。特に夏の日差しの強い時期には、熱中症対策としても帽子はとても重要であることはいうまでもありません。さらにはつばの付いた帽子であれば、顔の日焼け防止にもなり、女性にとっては必需品だという人も多く存在するでしょう。そういう意味でも帽子は一つあると役立つアイテムです。

【模範解答 3】 265 文字

日差しが強い日は帽子を被ると答える人は多いでしょう。しかし、帽子は天気が悪い日にも効果があることをご存じでしょうか。帽子は私たちを日差しだけでなく、紫外線からも守る効果があります。紫外線は天気の状態にかかわらず降り注いでおり、私たちの肌にダメージを与えます。肌へのダメージを少しでも軽減するためにも、外出時は常に帽子を被るとよいでしょう。また帽子はどれも同じデザインだと思われるかもしれませんが、最近の帽子は機能性のみならず、色や形状など**ファッション**性が高いものもあります。ぜひファッションの一環として、帽子を選んでみてください。

【問.2】 ジグソーパズルについて 240 文字以上 300 文字以内で記述してください。

- *文字数は下にカウントされていますのでご参照ください。
- *ライティング問題は、コピーアンドペーストはできません。
- *キーワードは必ず文章内で使用してください。
- *書き出し例文は例文ですので、そのまま使用することは禁止です。

【書き出し例文】ジグソーパズルを組み立てはじめると、つついのめり込んでしまう事も多いのではないのでしょうか。

キーワード1：趣味

キーワード2：インテリア

【模範解答 1】 263 文字

ジグソーパズルは、一枚の絵や写真を細かく分けてバラバラにし、それを組み立て直して完成させる物です。簡単なパズルから複雑なパズルまで幅広い種類があり、子供から大人まで楽しむ事が出来ます。熱中出来る**趣味**として、ジグソーパズルを挙げる人もいます。難しいジグソーパズルに挑戦し、何日もかけてようやく完成させた経験がある人もいないのでしょうか。また、出来上がったジグソーパズルは**インテリア**として飾っても楽しめます。さらにジグソーパズルを組み立てる時には手や頭を使うので、認知症予防にもなります。ジグソーパズルを楽しんでみませんか。

【模範解答 2】 262 文字

最近**趣味**としてジグソーパズルをする人が増えています。ジグソーパズルは小さいピースをつなぎ合わせる遊びですが、その過程で記憶力や集中力が鍛えられることから、子供の教育だけでなく、大人の趣味としても注目されています。ジグソーパズルの絵柄は豊富で、キャラクターのイラストのみならず、風景写真や有名な絵画まであります。また形状も平面だけでなく、立体もあります。完成したジグソーパズルは、**インテリア**として飾ることもできます。まずは少ないピースからでも良いので、新たな趣味を広げるためにジグソーパズルに挑戦してみたいかでしょうか。

【模範解答 3】 257 文字

家で気軽に楽しめる遊びとして、ジグソーパズルがあります。ジグソーパズルは、ピースの数や大きさによって

難易度の調整ができるため、小さい子どもでも楽しむことができます。また、ジグソーパズルを**趣味**としている方は、難易度の高いものに挑戦し、時間を忘れて没頭することもあるでしょう。ジグソーパズルは、組み立てるまでの過程を楽しむものですが、完成品を額に入れて**インテリア**として飾ることもできます。最近では、自身が撮影した写真をジグソーパズルにしてもらえるサービスもあるので、友人や恋人へのプレゼントにしてみるのもいいでしょう。

【問.3】 チューインガムについて 240 文字以上 300 文字以内で記述してください。

*文字数は下にカウントされていますのでご参照ください。

*ライティング問題は、コピーアンドペーストはできません。

*キーワードは必ず文章内で使用してください。

*書き出し例文は例文ですので、そのまま使用することは禁止です。

【書き出し例文】 ふとしたときに、チューインガムを?みたくなる方もいる事でしょう。

キーワード1：集中

キーワード2：マナー

【模範解答 1】 296 文字

日常でチューインガムを噛んでいる方は、どれくらいいらっしゃるでしょうか。歯の石灰化を防止するためにキシリトールが入ったチューインガムを昼食後に噛んでいる方もいるでしょう。また、脳を刺激するためにチューインガムを噛みながら、勉強している受験生もいるかもしれません。日本のプロ野球やアメリカ大リーグの中継を観ると、リラックスしながら**集中**するために、選手がチューインガムを噛みながらプレーしている姿も見かけます。一方で道路にチューインガムが吐き捨てられていることも多く、公共のルールや**マナー**が問題になります。まずはルールやマナーを守り、いろいろなチューインガムを楽しんでみてはいかがでしょうか。

【模範解答 2】 283 文字

子供の頃のおやつとしてチューインガムを噛んでいた人は多いでしょう。かつてはチューインガムは、スーパーなどにたくさん並んでいました。ですが糖分が虫歯の原因になるということで、徐々におやつの主役から降りていったようです。今では、チューインガムは、大人がちょっとしたときに口に入れる食べ物として、復活しています。甘さは抑えられ、虫歯対策としてキシリトールが使われています。また、爽快な感じのする成分が含まれているものもあります。こういったチューインガムは、**集中**力を高めるのに役立つため、愛用している人が多いようです。人前で噛むときは、**マナー**を守るようにして楽しみましょう。

【模範解答 3】 283 文字

人間は、噛むことで脳が活性化されるといわれています。そのため、眠気覚ましの時や**集中**力を高めたい時などに、チューインガムを噛むという方も多いでしょう。チューインガムは、コンビニや駅の売店などで気軽に手に入れることができ、味の種類も豊富です。お菓子代わりとしてチューインガムを好んで買う方もいます。一方で、路上にポイ捨てされたチューインガムがしばしば問題視されています。チューインガムは粘着性があるため、うっかり踏んでしまうと靴底からチューインガムが取れなくなってしまうのです。チューインガムを噛み終わった後は、つつみ紙にくるんでゴミ箱に捨てるという**マナー**を守りましょう。

【問.4】 忘れ物対策について 320 文字以上 400 文字以内で記述してください。

- *ライティング問題は、コピーアンドペーストはできません。
- *文字数は下にカウントされています。ご参考ください。
- *書き出し例文を参考にして文章を書いてください。書き出し例文をそのまま使用することは禁止です。
- *この問題にキーワードはありません。自由に記述してください。

【書き出し例文】忘れ物をしてしまい、がっかりした事がある方も多いのではないのでしょうか

【模範解答 1】 333 文字

忘れ物をすると、物事が計画通り進められなかったり、周囲の人に迷惑をかけてしまったりすることがあります。そんな忘れ物は、少しの工夫で減らすことができます。多数の持ち物を揃えなければならない場合は、持ち物リストを作成しましょう。当日の朝では時間の余裕がなく、忘れ物をしやすくなりますので、可能であれば前日に用意することが大事です。また、ある一定のタイミングで行動しなければならない場合には、スマートフォンのリマインド機能を使用しましょう。指定した時間に何をすべきか通知してくれるので、リマインド設定しておくことで忘れ物を防ぐことができます。スマートフォンにもともと入っている機能もありますが、仕様の異なるアプリも多数出ているため、自分に合った物を活用していきましょう。

【模範解答 2】 387 文字

外出するときに持ち物のチェックをしている人は多いことでしょう。それでも大事な用件で外出したときに、必要な物を忘れ、慌てたことのある人もいないのでしょうか。忘れ物は思わぬときにしてしまいます。それを防ぐ対策としては、ルーティン化とチェックリストの作成が効果的でしょう。まずルーティン化は、外出前にもっていく物のチェックをルーティンにしておくことです。持っていく物をあらかじめ決めておき、そのチェックを機械的に行うようにすると、忘れることはありません。そしていつもと異なる物を持っていくときは、事前にメモして、チェックリストを作成しておきましょう。外出する前にチェックリストを確認することさえ忘れなければ、必要な物を忘れることはありません。いずれの方法も、自分なりのやり方として確立することが大切です。もう二度と忘れ物はしないと決めて、毎日実践してみたいかがでしょうか。

【模範解答 3】 369 文字

みなさんは、どのような忘れ物対策をしているのでしょうか。忘れ物をしたことがあるにもかかわらず、対策まではとっていないという方もいるでしょう。鍵や財布、携帯電話など外出時の必需品の置き場所を決めておくことで、自然と対策している方もいるのではないのでしょうか。最近では忘れ物防止のためのスマートタグに人気があります。スマートタグとは、スマートフォンと連携して紛失したアイテムの発見をサポートしてくれるものです。ただし、スマートタグを持っているだけでは忘れ物をしないという対策にはなりません。出かける前には必要なものは持っているか一度落ち着いて考える時間や、持ち物リストを活用するなど、意識的にチェックすることが必要です。特に旅行や手続きが必要な用事など、日ごろと持ち物が異なる場合は、当日慌てることのないよう事前にしっかり準備をしておきましょう。

ライティング問題-総評-

第90回WEBライティング技能検定 本試験を受験頂いた皆様、お疲れ様でした。

ここでは今回の第90回WEBライティング技能検定 本試験 ライティング問題の総評をお伝えいたします。

今回の本試験では、4択問題において満点、または満点に近い得点の方がほとんどでした。4択問題は引き続き満点を目指す気持ちで学習を続けて下さい。

実技のライティング問題では、クラウドソーシング上では納品物として承認され難く試験上でも大きく減点対象となる内容（例えば主観的な表現や違うテーマの文章など）が見受けられた他、同様な表現の繰り返し、誤変換や誤入力、短い文章の連続、助詞の使用方法や誤字など細かいミス、文章表現として不自然さが感じられるものが目立ちました。今回惜しくも不合格となってしまった方は、本協会より案内しております解答速報、総評、また教材などをご参考にライティングスキル向上を目指し、学習に励んで下さい。

ライティング問題の総評では、より細かく、一部の方の解答を参考にしてご説明いたします。

まだライティングに自信がない方もライティングに自信がある方も総評を参考に学習して頂ければ幸いです。

*今回受験頂いた方の中から主な減点対象を抜粋して総評に加えさせて頂いております。

実技 ライティング問題の個別解答に対する減点箇所

問1 帽子について240文字以上300文字以内で記述してください。

キーワード1：ファッション デザイン2：日差し

【解答例1】

「外出時に帽子を必ずかぶる方もいる事でしょう。ところでみなさんは、どういう目的で帽子をかぶりますか。帽子には、大きく分けてハット型とキャップ型があります。」

上記解答例は、短い文が連続した表現となっております。

【修正例1】

「外出時に帽子を必ずかぶる方もいる事でしょうが、どういう目的で帽子をかぶりますか。帽子には、大きく分けてハット型とキャップ型があります。」

上記修正例では文意を鑑みながら、3つの短文を2文にまとめる形で修正いたしました。

短文での表現は、文章に勢いを付ける意味では有効ですが、主語が抜けた表現などとなり口語（話し言葉）に近い表現となってしまいます。また、このような表現は試験では減点対象となってしまいますので、短文表現はあまり使わないように注意しましょう。

【解答例2】

「一方キャップ型は、野球帽を代表としたつばが一部だけある形ですが、ちょっと横かぶりしたりしてみたりと

ファッション感覚でかぶる場合もあります。」

上記解答例は、同様の表現を繰り返してしまっております。

【修正例 2】

「一方キャップ型は、野球帽を代表としたつばが一部だけある形ですが、ちょっと横かぶりしてみるなどファッション感覚でかぶる場合もあります。」

「横かぶりをしたりしてみたり」では、「横かぶり」という行為を「したり」「してみたり」と2回行う表現となってしまういております。そのため修正例では文意を鑑みて横かぶりをを行うことを1回にするよう修正いたしました。このようなものは文章作成後の見直しを行うことで軽減できます。文章作成後は見直しを行うようにしましょう。

【解答例 3】

「とくに冬は凍えるような寒さでも、毛糸の帽子をかぶれば、暖かく外出することができます。」

上記解答例は、句点が適切に使われていないため読み難い文章となっております。

【修正例 3】

「とくに冬は凍えるような寒さでも、毛糸の帽子をかぶれば、暖かく外出することができます。」

上記修正例では、句点が2つ使用されてしまっているので句点を削る形で修正いたしました。句点や読点が適切に使われていない文章は読者へ読み難さを与えてしまいますので注意が必要です。

【解答例 4】

「併用して機能性インナーや手足を覆える薄手のアウター^の着用して首や腕、肩などを紫外線から守ります。」

上記解答例では、助詞の使い方に誤りがあります。

【修正例 4】

「併用して機能性インナーや手足を覆える薄手のアウター^{など}着用して首や腕、肩などを紫外線から守ります。」

上記修正例では、文意を鑑みて修正いたしました。助詞の使い方を誤ると、本来伝えたい内容が上手く読者に伝わらなくなってしまうので注意しましょう。

また一度作成した文章は見直しを行うことをおすすめいたします。見直しを行うことで誤字脱字だけでなく、文章が不自然になっていないかなどを確認することもできます。

【解答例 5】

「また、帽子を被ることで頭の温度を下げる効果もあるため、熱中症から守ることもできます。また、冬の場合は防寒に役立ちます。」

上記解答例は、同様の表現を繰り返してしまっております。

【修正例 5】

「また、帽子を被ることで頭の温度を下げる効果もあるため、熱中症から守ることもできます。そして、冬の場合は防寒に役立ちます。」

上記修正例では、文意を鑑みて、繰り返し表現にならないよう接続詞の修正を行いました。同様の表現を繰り返してしまうと、読者に読み難さを与えかねませんので注意しましょう。

またこのような事は文章作成後の見直しを行うことで軽減できます。文章作成後は見直しを行うようにしましょう。

問 2 ジグソーパズルについて 240 文字以上 300 文字以内で記述してください。

キーワード 1 : 趣味 キーワード 2 : インテリア

【解答例 1】

「ジグソーパズルをやったことはありますか。私は、程よい難しさが楽しくて時間を忘れて熱中してしまったことがあります。」

上記解答例は 「私は、～しまったことがあります」という主観的な表現がみられます。時に「私は●●です」「●●だと思います」のような表現は筆者の意見が強くなり感想文のような内容になってしまいます。またそのような文章はクラウドソーシングサイトで承認を得られないことも多くありますので、主観的な表現を使わないように注意しましょう。

【解答例 2】

「写真をパズルにすることも出来るため結婚式や旅行の写真など思い出をお家でパートナーや家族と一緒に組み立ててインテリアとして飾ってみるのも魅力的です。」

上記解答例は、読点が適切に使われていないため読み難い文章となっております。

【修正例 2】

「写真をパズルにすることも出来るため、結婚式や旅行の写真など思い出をお家でパートナーや家族と一緒に組み立てて、インテリアとして飾ってみるのも魅力的です。」

上記修正例では、文意を鑑みて適切な場所に読点を追加する形で修正しました。読点は適切に使用すると読者にとって読みやすい文章となりますので、上手く使うよう心がけましょう。

【解答例 3】

「しかしジグソーパズルを完成させたときの達成感は非常に大きなものがあり、**ぜひ諦めず組み立てを行ってみてはいかがでしょうか。**」

上記解答例は、副詞の係り受けに誤りがあります。

【修正例 3】

「しかしジグソーパズルを完成させたときの達成感は非常に大きなものがあり、**諦めずに組み立てを行ってみてはいかがでしょうか。**」

副詞「ぜひ」は、「～してください」のような依頼や推奨の表現を強調するのが正しい係り受けとなります。そのため上記修正例では文意を鑑みて、「ぜひ」を外す表現に修正を行いました。正しい係り受けの表現を行わないと、読者に違和感を与えかねませんので注意しましょう。

またこのようなことは文章作成後の見直しを行うことで軽減できます。文章作成後は見直しを行うようにしましょう。

【解答例 4】

「パズルもピースが10枚程度と少ない**物**から1000ピースと多い**もの**まであります。」

上記解答例では同一文中に「物」「もの」のように異なる表現が混在しております。

【修正例 4】

「パズルもピースが10枚程度と少ない**もの**から1000ピースと多いものまであります。」

上記修正例では、「もの（ひらがな表記）」に統一しました。同一文中に表記ゆれが混在すると、読者に読み難さや違和感を与えてしまいますので注意しましょう。またこのようなものは文章作成後の見直しを行うことで軽減できます。文章作成後は見直しを行うようにしましょう。

【解答例 5】

「キャラクターが描かれたもの、動物や風景、植物の写真がプリントされたものまでその種類は多岐に**渡ります**。できあがった後、インテリアとして額に入れ部屋に飾るのも**素敵ですね。**」

上記解答例は、口語表現と文語表現が混在する文章です。

【修正例 5】

「キャラクターが描かれたもの、動物や風景、植物の写真がプリントされたものまでその種類は多岐に渡ります。できあがった後、インテリアとして額に入れ部屋に飾るのも**素敵ではないでしょうか。**」

上記修正例では「素敵ですね」の口語表現を「素敵ではないでしょうか」という文語表現に修正を行いました。このように口語表現と文語表現が混在してしまうと、場合によって読者に違和感を与えてしまいますので注意し

ましよう。

問3 チューインガムについて 240 文字以上 300 文字以内で記述してください。

キーワード1：集中 キーワード2：マナー

【解答例 1】

「噛む機会が多いチューインガムですが、注意しなければならないことが2点あります。

1点目は、クチャクチャと音を立てないことです。

咀嚼音は周囲の人に不快な思いをさせるため、マナーを守りましょう。

2点目は、食べ過ぎないことです。

チューインガムの原料であるキシリトールは、多量に食べると下痢をしやすくなると言われています。」

上記解答例は、箇条書きとなってしまっております。

箇条書きでの記載は、見た目はスッキリしていますが、文章としては内容が薄くなってしまいがちです。そのため、クラウドソーシングサイトで承認を得られないことも多くあります。

そして試験でも大きな減点対象となってしまいますので、箇条書きではなくしっかりと文章を作成するよう心がけましょう。

【解答例 2】

「ダイエットしている人や、焼き肉の後にチューインガムを噛みたくなくなった事がある人は多いのではないのでしょうか。」

上記解答例では、表現のねじれが見受けられ、違和感があります。

【修正例 2】

「ダイエットしているときや、焼き肉の後にチューインガムを噛みたくなくなった事がある人は多いのではないのでしょうか。」

上記解答例においては、主語である「チューインガムを噛みたくなくなった事がある人」が、どのようなシーンで噛みたくなくなったのかを示す文章となっております。しかし「ダイエットしている人」ではシーンではなく人物を表現してしまうため、上記修正例では文意を鑑みてシーンが示されるように修正しました。文中に表現のねじれが生じてしまうと、読者に違和感を与えてしまいかねないので、注意しましょう。なお、書き終えた文章を見直すだけでもこのようなミスを減らすことができます。

【解答例 3】

「口がさみしいとき、勉強や作業に集中したいときに欲しくなるものの1つがチューインガムではないでしょうか。」

「道端に吐き捨てるマナーの悪さも、問題が懸念されている。」

上記解答例では1つの文章の中に「ないでしょうか」「懸念されている」のように異なる文末表現が混在しています。

【修正例 3】

「道端に吐き捨てるマナーの悪さも、問題が懸念されています。」

上記修正例では、「ですます調」に統一しました。同一の文章内に「ですます調」「である調」などの文末表現が混在すると、読者に読み難さや違和感を与えてしまいます。このようなものは文章作成後の見直しを行うことで軽減できます。文章作成後は見直しを行うようにしましょう。

【解答例 4】

「テレビでサッカーや野球選手が嘔みながら試合に臨んでいる様子を見たことがある方もいらっしゃるでしょう。」

上記解答例では、表現のねじれが見受けられ、違和感があります。

【修正例 4】

「テレビでサッカー選手や野球選手が嘔みながら試合に臨んでいる様子を見たことがある方もいらっしゃるでしょう。」

上記解答例においては、(ガムを)嘔みながら試合に臨んでいる状況を「サッカー」と「野球選手」の並列で示しております。しかしこの場合サッカーは「競技」であり、並列表現としては相応しくありません。そのため上記修正例では文意を鑑み修正しました。文中に表現のねじれが生じてしまうと、読者に違和感を与えてしまいかねないので、注意しましょう。なお、書き終えた文章を見直すだけでもこのようなミスを減らすことができます。

【解答例 5】

「マナーを守り、自信の健康や集中力維持のために、ガムを活用されてみてはいかがでしょうか。」

上記解答例では、「自信」が誤変換となります。

【修正例 5】

「マナーを守り、自身の健康や集中力維持のために、ガムを活用されてみてはいかがでしょうか。」

上記修正例では、誤変換を修正しました。「自身」が正しい表現となります。特に WEB ライティングでは誤字脱字、誤変換が起りやすいので、一度作成した文章は見直しを行うことをおすすめいたします。見直しを行うことで誤変換だけでなく、文章が不自然になっていないかなどを確認することもできます。

問 4 忘れ物対策について 320 文字以上 400 文字以内で記述してください。

キーワード なし

【解答例 1】

「急ぎで必要な物でなければいいですが、その日に必要な物であったりすると、その日一日、気が気ではなくなるのではないのでしょうか。」

上記解答例では、1文に助詞である「で」が多用された文章です。また1文の中に並列を表現する「～たり」が一度のみしか使用されていません。

【修正例 1】

「急ぎで必要な物でなければいいですが、その日に必要な物だと、その日一日、気が気ではなくなるのではないのでしょうか。」

上記修正例では「～たり」を削除し、さらに文意を鑑みて助詞を調整する形で文章を修正いたしました。助詞の使い方を誤ると、本来伝えたい内容が上手く読者に伝わらなくなってしまうので注意しましょう。

また一度作成した文章は見直しを行うことをおすすめいたします。見直しを行うことで誤字脱字だけでなく、文章が不自然になっていないかなどを確認することもできます。

【解答例 2】

「よくあるのは雨の日に傘を持ち歩いてどこかに忘れてきてしまい、お気に入りの傘をなくしてがっかりすることがあります。」

上記解答例では、表現のねじれが見受けられ、違和感があります。

【修正例 2】

「雨の日に傘を持ち歩いてどこかに忘れてきてしまい、お気に入りの傘をなくしてがっかりすることがよくあります。」

上記解答例においては、「よくある」「がっかりすることがある」と事象について同一文中で2回表現されてしまっております。そのため、上記修正例では文意を鑑みて事象の表現を1回にまとめるように修正しました。文中に表現のねじれが生じてしまうと、読者に違和感を与えてしまいかねないので、注意しましょう。なお、書き終えた文章を見直すだけでもこのようなミスが減らすことができます。

【解答例 3】

「また、持ち物をしまっておく場所が決まっていないと、自分がどこにしまったのか正確にわからなくなり、忘れ物をしやすくなってしまいます。同じ場所にしまっておけば、日常のルーティンとしてスムーズに準備できるのではないのでしょうか。」

上記解答例では、文と文の間に適切な接続詞が使用されておられません。

【修正例 3】

「また、持ち物をしまっておく場所が決まっていないと、自分がどこにしまったのか正確にわからなくなり、忘れ物をしやすくなってしまいます。**しかし**同じ場所にしまっておけば、日常のルーティンとしてスムーズに準備できるのではないのでしょうか。」

上記修正例では、接続詞「しかし」を追記いたしました。適切な接続詞を用いることでその前後の文章が繋がり、読みやすい文章になります。読者にとって読みやすい文章を心がけるようにしましょう。

【解答例 4】

「物理的に傘と身体の距離を**ちじめる**方法です。」

上記解答例では、「ちじめる」が誤入力となります。

【修正例 4】

「物理的に傘と身体の距離を**ちぢめる**方法です。」

上記修正例では、誤入力を修正しました。「ちぢめる」が正しい表現となります。特に WEB ライティングでは誤字脱字、誤変換が起こりやすいので、一度作成した文章は見直しを行うことをおすすめいたします。見直しを行うことで誤入力だけでなく、文章が不自然になっていないかなどを確認することもできます。

【解答例 5】

「忘れ物対策**を**する上では、外出する前に一度一日のスケジュール**を**確認すること**を**お勧めします。」

上記解答例では、1文に助詞である「を」が多用された文章です。

【修正例 5】

「忘れ物対策をする上では、外出する前に一度一日のスケジュールを確認すること**がお勧めです。**」

上記修正例では、文意を鑑みて助詞を調整し、文章を修正いたしました。助詞の使い方を誤ると、本来伝えたい内容が上手く読者に伝わらなくなってしまうので注意しましょう。

また一度作成した文章は見直しを行うことをおすすめいたします。見直しを行うことで誤字脱字だけでなく、文章が不自然になっていないかなどを確認することもできます。

実技 ライティング問題の総合的な減点箇所

今回受験頂いた方の内、惜しくも不合格となられた方々に共通する減点箇所としては、**助詞の連続使用や使い方**、**句点読点の使い方**、**誤字脱字**や**誤変換**、**同様表現の繰り返し**、**表現のねじれ**、**短文の連続**、**係り受けの違い**などが多く見受けられました。

そして、主観的な文章表現や文脈的に不自然さを感じさせる内容は、読者に読み難さを与えてしまうだけでなく、クラウドソーシング上でも非承認となりやすい文章となります。特に文章中の主語は何なのか、が不明確になると不自然さが強くなってしまいますので注意しましょう。

また、指定キーワードが使われていなかったり、文章の内容が指定テーマから逸脱したりすると大幅な減点となります。なので、文章作成後、一度読み返して指定テーマについてしっかりと書かれているか確認するようにしましょう。

他にも 1 文に情報を詰め込み過ぎてしまうと、**助詞の連続使用**など意図しないミスが多くなることがあります。ライティングを終えた際には文章の見直しを行い、誤った表現や意味が通り難い文章の有無などを確認するようにしましょう。